



iPad Wi-Fiのディスプレイアセンブリの交換

バックプレートとフロントパネルを固定しているクリップはとても簡単に壊れたり曲がったりします。特にiPadを初めて開口する方は、14本のクリップのフルセットを事前に揃えておくことをお勧めします。

作成者: Miroslav Djuric



はじめに

このガイドはiPadのディスプレイを取り外すためです。

ツール:

- [iPad Display Clip Set](#) (1)
- [メタル製スパッジャー](#) (1)
- [iFixit開口ツール](#) (1)

手順 1 — ディスプレイアセンブリ



- ディスプレイガラスにヒビが入ってしまった場合、さらにヒビが広がってしまったり、怪我をすることがないように、作業中はガラス表面にテープを貼ってください。
 - iPadディスプレイの上に透明の梱包用テープを貼り付け、ディスプレイ全体が覆われるまで重ねて貼ります。
 - ① この作業はヒビ割れたガラスを固定し、ディスプレイをこじ開けた際の構造上の一体性を守る為です。
 - この手順に書かれた通りに作業を進めるように最善を尽くしてください。しかしながら、ガラスが一度割れてしまうと、作業が進むにつれて広がってしまいます。その場合、ガラスを取り出すためにメタル性の開口ツールが必要になるかもしれません。
- !** 保護メガネを必ず装着してください。そしてLCDスクリーンにダメージが入らないようにご注意ください。

手順 2

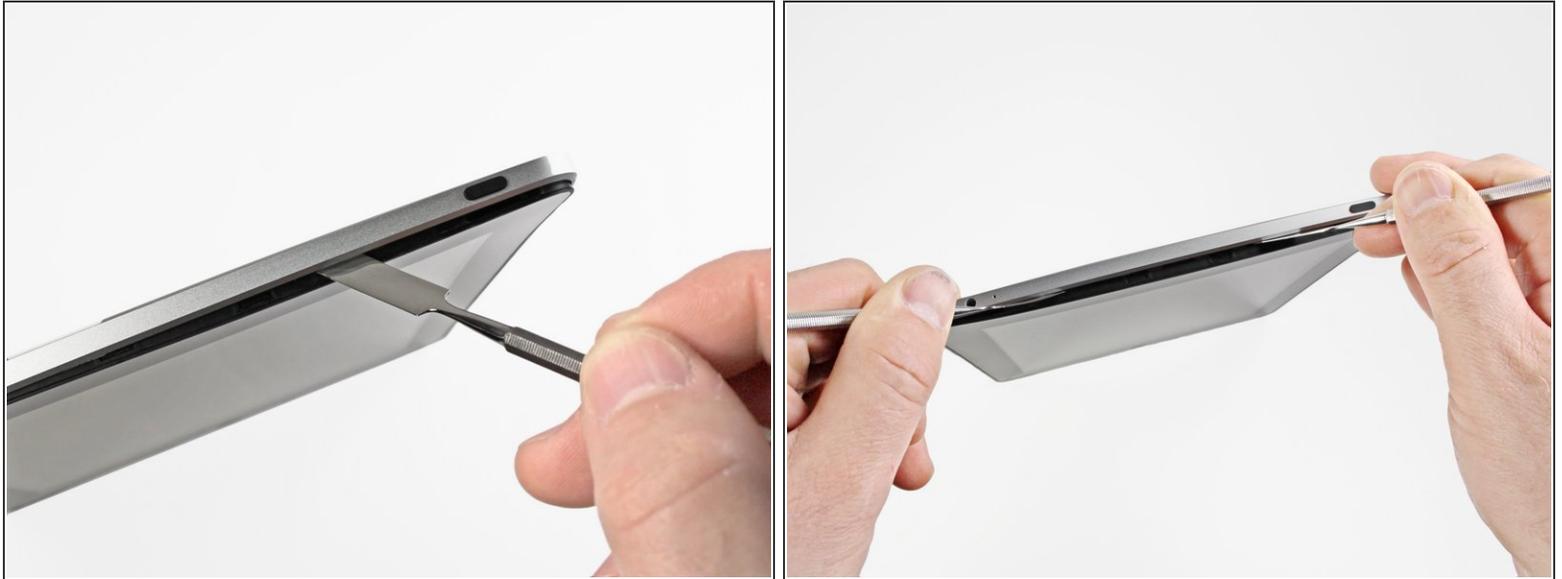


! このガイドでは、アルミニウム製本体からiPadのディスプレイアセンブリを取り外します。ディスプレイアセンブリやそれを固定している壊れやすいクリップにダメージを与えないように、上記の手順を読み、慎重に指示に従ってください。

- 左の画像では、ディスプレイアセンブリを固定している14個のメタル製クリップがあります。次の手順でこじ開け作業をするとき、開口ツールを使って、これらのクリップ自体をスライスするのではなく、クリップ周辺をこじ開けるよう最善を尽くしてください。

i クリップを破壊してしまった場合、[ここ](#)から交換用パーツを購入できます。

手順 3



- 上部ディスプレイアセンブリの端とリアパネルアセンブリの間にメタル製スパッジャーを差し込みます。
- スパッジャーを回転させながらディスプレイの上部端に沿ってタブを解放します。
- 2本目のメタル製スパッジャーを上部ディスプレイアセンブリの端とリアパネルアセンブリの間に差し込み、タブが再装着するのを防ぎます。

手順 4



- スパッジャーを使って、iPadの右端に沿ってスライドします。
- フロントパネルは、上部、下部、左側に付けられたメタル製クリップでアルミニウムの背面に固定されています。右側には、バックプレートの凹みにスライドするためのプラスチックのタブが付いています。
- クリップ全部が外れたら、フロントパネルの左側を持ち上げて、左側にスライドし、アルミ製バックプレートからタブを外します。

⚠ 慎重かつゆっくりとこじ開けてください。抵抗を感じたら、その場で作業を中止して、別の場所に移動して再試行してください。

手順 5



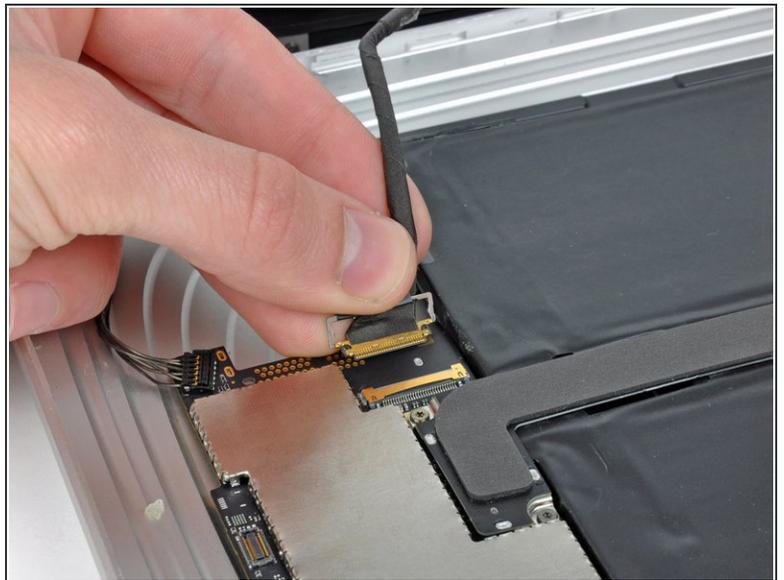
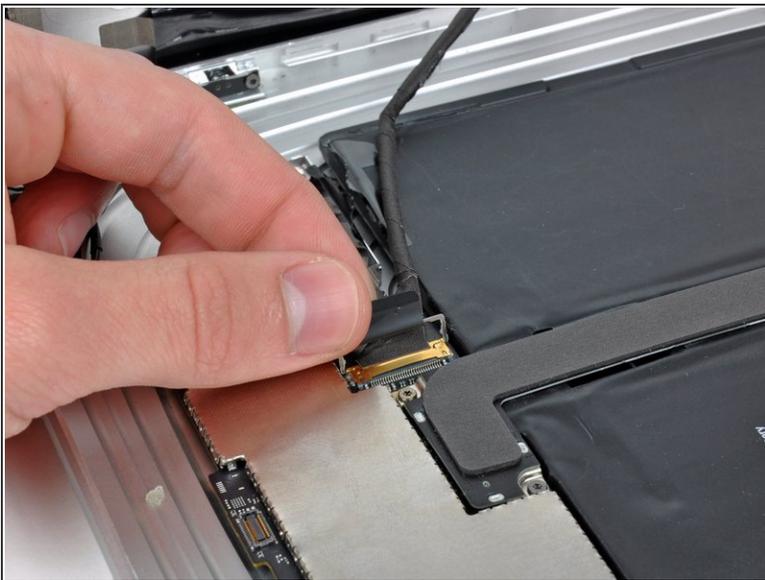
- ディスプレイアセンブリをリアパネルアセンブリの下側端より持ち上げます。
- ⚠** この時点で、ディスプレイを完全に取り外さないでください。リアパネルアセンブリと繋がっています。

手順 8



- プラスチック製開口ツールを使って、ソケットから環境光センサーコネクタを慎重に持ち上げて外します。

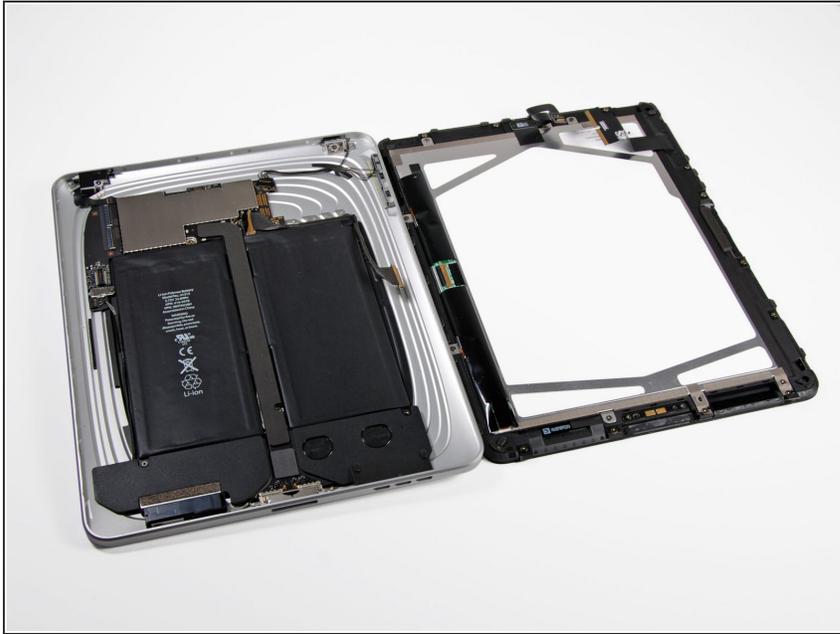
手順 9



- 黒のプラスチック製プルタブを持って、メタル製リテーナーを跳ね上げて、メインボードからディスプレイデータケーブルの接続を外します。
- ソケットからケーブルコネクタを引き抜きます。
-  ロジックボード表面と平行に、コネクタを引っ張ります。

© 2021-01-19 04:20:38 PM (MST) iFixit, Inc. All rights reserved.

手順 10



- リアパネルアセンブリからディスプレイアセンブリを取り外します。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。